



## 歴史的価値を有する公共施設の保存および有効活用に関する請願書

### 【請願の趣旨】

長浜市は、古くから歴史文化都市として発展し、その街並みや歴史的建造物は、市民のシビックプライドの源泉であるとともに、本市の観光競争力を支える極めて重要な地域資源です。しかし現在、公共施設の再編や老朽化に伴い、これら歴史的価値を有する施設が十分な検証をされないまま解体の危機に直面している現状が見受けられます。

一度失われた歴史的建造物は、二度と復元することができず、その喪失は本市の文化的・経済的な損失に直結します。現代においては、古い建物を単なる維持管理の対象と捉えるのではなく、国の補助金や民間活力を導入し、観光・教育・コミュニティ拠点として再生させる「ストック型社会」への転換が求められています。

つきましては、本市が有する歴史的建造物を次世代へ継承すべき重要な地域資源と位置づけ、解体計画がある施設については方針を再考した上で、保存および観光活用を推進いただくよう、以下の事項について請願いたします。

### 【請願事項】

- 1 「浅井歴史民俗資料館」や「武徳殿」をはじめとする本市の歴史的価値を有する既存の公共施設について、解体ありきの検討ではなく、歴史的・建築的価値を再評価し、文化財保護および観光資源の観点から保存を図ること
- 2 本市の歴史的価値を有する既存の公共施設を、観光振興やインバウンド施策の拠点として、民間活力の導入を含めた持続可能かつ積極的な利活用方策を検討すること
- 3 本市の歴史的価値を有する既存の公共施設について、国の登録有形文化財への登録検討や、文化庁・観光庁等の補助金を活用した保存改修を検討すること